

## 2020年度 日本建築学会東海支部研究集会

- 主催 日本建築学会東海支部
- 日時 2021年2月23日(火・祝) 9:00~18:00 (予定)  
一般講演+支部シンポジウム  
2月24日(水) 9:00~18:00 (予定)  
一般講演

■会場 電子会議システム Zoom を利用したオンライン会場

### ■一般講演・シンポジウム

建築 CPD  
認定プログラム

1. 一般講演 ・講演時間：1題当たり12分(発表9分・質疑3分)  
・発表は発表者側 PC より Zoom 上でスライド画像等を共有して行います  
・質疑応答は Zoom のミーティングルーム内で口頭にて行います

1) 材料・施工	2月23日(火)	9:00~11:08	会場：1
	2月24日(水)	9:00~10:56	会場：1
2) 構造	2月23日(火)	9:00~11:20	会場：2
	2月23日(火)	9:00~11:20	会場：3
	2月24日(水)	9:00~11:20	会場：2
	2月24日(水)	9:00~10:00	会場：3
3) 環境工学	2月24日(水)	13:00~16:40	会場：3
4) 建築計画	2月23日(火)	9:00~11:20	会場：4
	2月23日(火)	9:00~11:20	会場：5
	2月24日(水)	9:00~17:04	会場：4
	2月24日(水)	9:00~16:52	会場：5
5) 都市計画	2月24日(水)	13:00~16:04	会場：2
6) 歴史・意匠	2月24日(水)	13:00~14:44	会場：1

建築 CPD2 単位  
認定プログラム

### 2. シンポジウム

2月23日(火・祝) 12:45~14:55 会場：Zoom を用いたオンライン配信  
テーマ：「地域の景観・歴史を活かしたまちづくり」

### 3. 設計競技支部入選者表彰式

2月23日(火・祝) 15:15~15:25 会場：Zoom を用いたオンライン配信

### 4. 東海賞授与式

2月23日(火・祝) 15:30~16:00 会場：Zoom を用いたオンライン配信

### 5. 設計競技展示会

開催いたしません。

### 6. 研究交流懇談会

開催いたしません。

その他

・発表登録済みの方も含め、一般講演の参加・聴講だけでなく、シンポジウム・表彰式・授与式への参加にも事前の参加登録が必要です。詳細は支部ホームページ (<http://tokai.aij.or.jp/>) をご覧ください。

・一般講演への参加・聴講には下記の通り**参加費**が必要です。

A) 無料：発表登録者、CD-ROM 購入の方、学生（大学院、学部、高専など）

B) 1,000 円：上記以外の方

## ■2020 年度（第 35 回）日本建築学会東海支部東海賞・受賞者および内容

### 1) 論文賞

- ・古川 大志 君（鹿島建設(株)技術研究所（名古屋大学大学院在学時））  
「固有周期依存型スペクトル強さに基づく弾塑性一質点系の簡易最大変位応答評価法」
- ・佐藤 泰 君（名古屋市立大学）  
「ワーカーの個人属性とオフィス内行動毎の環境選好の関係  
多様な知的活動の支援環境に関する検討」

### 2) 作品賞

新型コロナウイルス拡大防止のため、募集中止

※審査評は追って『建築雑誌』に発表します。（4月号予定）

## ■2020 年度東海支部研究集会シンポジウム

建築 CPD2 単位  
認定プログラム

### 「地域の景観・歴史を活かしたまちづくり」

趣旨：地域の景観資源や歴史遺産を活用したまちづくりが全国で活発化しており、また、景観法や歴まち法の枠組みを活用した、自治体や市民団体による取り組みが広がっている。そこで本シンポジウムでは、新潟県内、三重県内の取り組みを紹介するとともに、今後の地域まちづくりの方向性について考える。

主催 東海支部都市計画委員会

日時 2021 年 2 月 23 日（火・祝） 12：45～14：55

会場/定員 Zoom によるオンライン会場/500 名

参加費/申し込み

無料/事前申し込み必要（詳細は支部ホームページに掲載）

<http://tokai.aij.or.jp/>

### プログラム

- ・12：45 【開会】 支部長あいさつ
- ・12：50 趣旨説明・登壇者紹介
- ・12：55～13：40 新潟県における歴史・景観を活かしたまちづくり：岡崎篤行（新潟大学）
- ・13：40～13：45 休憩
- ・13：45～14：30 三重県域における景観まちづくりのマネジメントの実践：浅野聡（三重大学）
- ・14：30～14：35 休憩
- ・14：35～14：50 質疑応答
- ・14：50～14：55 まとめ【閉会】

※プログラムの詳細は東海支部 HP をご覧下さい。

## ■日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞概要

### 1. 主旨

日本建築学会東海支部研究集会における若手の優秀な講演を顕彰し、当支部の研究活動の活性化を図ることを目的とする。

### 2. 審査の対象

東海支部研究集会で講演した高専学生、大学学部生・修士課程（博士前期課程）大学院生のうち、講演の優秀な方を表彰する。同一者による複数の講演は、それぞれを独立した講演とみなして審査するが、表彰は一人につき一件を上限とする。

### 3. 受賞者の数

受賞者の数は、全審査対象数の 10%程度とする。

### 4. 審査方法

審査は発表分野ごとに行う。

### 5. 受賞者の表彰と公表

表彰は「日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞」と称し、賞状を贈呈する。公表は、受賞者の氏名、所属を東海支部のホームページに掲載するとともに、建築雑誌にも掲載する。